

【日本合気道普及連盟・春季交流会】

日 時：2024/5/18(土) 12:30-16:00

場 所：日本合気道普及連盟・本部道場(阿蘇市狩尾 1564-1)

参加者：10名

内 容：

- ・集合 12:30 ・開会式 12:50
- ・研修(1コマ目) 13:00～14:30 指導 濱田忠道館長(合気道北星館)
- ・研修(2コマ目) 14:40～16:30 指導 衛藤健吾館長(合気道双平館)
- ・閉会式 16:00



道中 1



道中 2



稽古前 1



稽古前 2



稽古風景 1



稽古風景 2



参加者全員の集合写真

5月18日 土曜日 朝6時半に北星館メンバー10人を乗せたレンタカーで出発しました。

乗り合わせた善男善女(?)は修学旅行気分。おしゃべりしたり車窓からの景色を楽しみながらの4時間で雄大な阿蘇の中に建つ普及連盟本部道場(育翔館木村道場)に到着しました。

道場の周りは杉木立で、正面には外輪山と阿蘇の山々。

目を落とすと麦秋を迎えた黄金色の麦畑が広がり素晴らしいロケーションでした。

12時半になり各地から集まってきた人たちが一同に集まり、神前で52人が一斉に拍手を打つとなんと厳かな空気に包まれました。

研修の第一部は濱田館長が指導されました。北星館のメンバーも日頃の呼吸力を他の道場の人たちと手を取り組み合って真剣に研鑽していました。

第二部は双平館の衛藤館長が指導されました。「体捌きは歩き方」と道ですれ違う時のかわしかたを入り身・半身・横よけといった例で示され全員で歩き方、身のかわしかたを練習しました。

普段何気に歩いています但合気道という視点で見れば日常の動作は合気で満ちているのですね。

長年使用してきた体ですがこれからは使い方を意識しようと思いました。

ベテランの方から若い方まで合気道という技を通して互いを高め合う研修会を見学させて貰い新たな世界が開いた感じです。

高齢であるとか、鈍いとか、ハンディはあるものの、この新しい世界をもっとみたい、続けたいと思いました。

研修会開催に尽力下さった方々、安全運転して下さい下さった吉岡・徳永お二人のドライバーさんに感謝します。

編集後記

普及連盟交流会には10名の方が参加し、連盟全体としてもコロナ禍前の活動状況に一步近づいた気がします。年をとっても同じ趣味の仲間と旅路をともにするのは、学生時代の修学旅行が思い出されて、若返った気になりますね。

今後も交流会が開催されることとしますので、今回、行けなかった人たちも次回は一緒にいきたいと思います。